



平成26年12月17日

報道関係各位

上土商店街まちづくりに関する報告討論会 取材のお願い

寒冷の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、松本大学白戸ゼミナールは、上土商店街振興組合および上土町会とともに10年間にわたり、まちづくりや商店街活性化に取り組んできました。2007年のレトロラリーを皮切りに、スイーツを使った企画や商品開発、大正ロマンを生かした文化事業の開催などさまざまな活動をしてきました。2012年からは商店街に居場所を作ることを目的として「コミュニティ・カフェ上土日」を年間8回程度開催してきました。

この間に商店街は徐々に元気になり、15年ぶりに映画祭が開催されたり、空き店舗に個性的な店舗が出店したり、初めて町会として敬老会を開催するなど地域が活性化してきました。

このような実績を踏まえ来年度には新たなカフェの出店や買い物支援事業など、大学も参画した取り組みが計画されています。そこで本年度の4年生が3年間にわたり取り組んできた活動を総括し、今後の取り組みについて問題提起を行ない、街とともに議論を行なう「上土商店街まちづくりに関する報告討論会」を開催することになりました。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、取材をよろしくお願いいたします。

敬具

記

日 時： 平成26年12月21日（日） 午後5時～7時

場 所： 上土下町会館2階

参加者： 上土商店街関係者、上土町会住民、松本大学白戸ゼミ学生

※今回は一般には公開いたしません。

以上